

令和07年度 第4回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月19日 午後04時00分～午後05時15分

開催場所 綾瀬警察署 会議室  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、当署員による不祥事案について説明し、謝罪した。

[業務説明]

- 1 管内治安概況（令和7年末現在）
  - (1) 犯罪発生状況
    - ア 全刑法犯認知件数  
1345件（前年比+152件）
    - イ 特殊詐欺発生件数  
52件（前年比+18件）
    - ウ 自転車盗難発生件数  
440件（前年比+48件）
    - エ 特徴
      - (ア) 署長指定犯罪である特殊詐欺と自転車盗の認知件数の増加に加えオートバイ盗や万引きの増加が顕著
      - (イ) 特殊詐欺は依然として国際電話利用の警察官かたり手口が多発
  - (2) 交通事故発生状況
    - ア 交通人身事故死傷者数  
637人（前年比+34件）
    - イ 本年2月に発生した死亡事故の発生について
    - ウ 対策  
歩行者や自転車などのいわゆる交通弱者を守るための交通違反取締りを中心に管内の交通情勢に即した交通対策に取り組む。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
長期間拡張工事中の道路で信号柱が車道にはみ出して通行の妨げになっているので対策をお願いしたい。  
【取組】信号柱に黄色反射素材の注意看板を設置し、衝突防止措置を講じた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 警務課の取組状況
    - 警察職員の受験勧奨活動の推進状況について
    - ア 警察署独自の対面式及びオンライン型セミナーの実施
    - イ 合格者辞退防止活動（合格者一日体験）の実施
  - (2) 交通課の取組状況
    - ア 春の全国交通安全運動の実施について
    - イ 交通反則通告制度（自転車）の説明
  - (3) 地域課の取組状況
    - 検挙事例紹介  
職務質問により、犯罪による収益の移転防止に関する法律違反犯人を検挙
  - (4) 生活安全課の取組状況
    - ア 不良行為少年補導状況
      - (ア) 犯罪に至る前の非行防止を目的とした少年補導を実施
      - (イ) 不良行為がない場合でも悩みや困りごとに耳を傾ける健全育成を実施
    - イ 検挙事例紹介  
少年育成課との共同捜査本部により、少女保護を端緒とした不同意性交、児童福祉法違反、AV出演被害防止・救済法違反犯人の検挙  
さらに、余罪を追及し再逮捕、関係者についても鋭意捜査の方針
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 少年補導に力を入れている説明があったが、公園でたむろして火遊びをしている者もいる。区でも公園調査をして対策してくれているが、警察も引き続き対策を強化してもらいたい。
  - (2) 特殊詐欺に関して、税関やNTTなどを名乗ってのアポ電が相変わらず多数あると聞いている。若い人も引っかかる人が多いようなので、引き続き注意喚起をお願い

いしたい。  
(3) ナンバーディスプレイの表示の下四桁番号に「0110」の表示され、警察からの電話と誤信してしまう事案が報道されていたが、対策がされたのか知りたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第3回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月18日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 綾瀬警察署 会議室  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 管内治安概況（11月末時点）
- 1 犯罪発生状況
    - (1) 全刑法犯認知件数  
1,217件（前年比+140件）
    - (2) 特殊詐欺発生件数  
48件（前年比+18件）
    - (3) 自転車盗難発生件数  
405件（前年比+43件）
    - (4) 特徴
      - ア 特殊詐欺は依然として国際電話を悪用した警察官かたりの詐欺が多発
      - イ 自転車盗難被害の約半数が施錠なしであることから注意喚起を徹底
  - 2 交通事故発生状況
    - (1) 交通事故死傷者数  
588人（前年比+41人）
    - (2) 特徴
      - ア 昨年と比べ、本年8月までは増加傾向にあったが、9月以降は減少傾向
      - イ 昨年12月に死亡事故が2件発生しており、いずれも早朝の発生であったことから、薄暮・深夜・早朝の時間帯に注意を要する。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通課の取組状況
    - ア 年末の重大交通事故抑止対策について
      - (ア) 高齢者や子供が事故に遭いやすい交差点における交通違反（歩行者妨害、信号無視、一時不停止、右左折方法違反）の取締り強化
      - (イ) 管内全域におけるパトカーの赤色灯点灯走行の強化
      - (ウ) 企業、学校、町会等に対する交通安全講話の実施
    - イ 交通反則通告制度について
      - (ア) 令和8年4月1日から導入となる自転車交通違反に対する青切符制度の概要
      - (イ) 代表的な自転車交通違反の紹介
        - イヤホン等の使用
        - 携帯電話等の使用・画面の注視
        - 車道の右側通行
  - (2) 警備課の取組状況
    - 東京2025デフリンピック柔道空手競技大会開催に伴う警備の実施
      - ア 不審者対応事前訓練（9月16日）の状況
        - 足立区内4警察署・各消防署、足立区役所、東京DMAT（東京都災害派遣医療チーム）、全日本ろっあ連盟、会場管理者等と連携した負傷者や聴衆の避難誘導、犯人の制圧検挙といった訓練の実施
        - イ 大会本番（柔道大会11月16日～18日、空手大会11月22日～24日）における会場内及び外周における警備状況
  - (3) 刑事組織犯罪対策課の取組状況
    - 匿名・流動型犯罪グループ対策
      - ア 匿名・流動型犯罪グループの現状
      - イ 綾瀬署における対策
        - (ア) トクリュウ対策プロジェクトチームの立上げ
        - (イ) 署内各課からの情報吸上げ、警視庁本部との情報共有、事件捜査
        - (ウ) 各種イベントなどでの広報啓発活動
  - (4) 生活安全課の取組状況

- ア 全国地域安全運動（10月11日からの10日間）  
足立区と連携して行政施設やスーパーなどで防犯キャンペーンを実施
  - イ デジポリス「国際電話ブロックシステム」  
警視庁防犯アプリ「デジポリス」が改良され、「国際電話ブロックシステム」  
が運用開始となったことを紹介
  - ウ 違法風俗店・銃刀法の取締り  
保安係の業務の一端である違法風俗店や銃刀法に対する取締り状況
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 長期間拡張工事をしている道路で信号柱が通行の妨げになっていると感じる場所  
があるので、対応をお願いしたい。
  - (2) 取締りをした違法風俗店は、怪しいマッサージ店だと気になっていた。入れ替わり  
立ち替わり怪しい店が入ることが多い場所なので、今後も怪しいと感じることが  
あれば情報提供したい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第2回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月26日 午後01時55分～午後03時15分

開催場所 綾瀬警察署 会議室  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち、当署員による不祥事案について説明し、謝罪した。  
また、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内治安概況（8月末時点）
  - (1) 犯罪発生状況
    - ア 全刑法犯認知件数  
829件（前年比+36件）
    - イ 特殊詐欺発生件数  
39件（前年比+16件）
    - ウ 自転車盗難発生件数  
258件（前年比+1件）
    - エ 特徴と対策
      - (ア) 特殊詐欺は、依然として国際電話を悪用した警察官かたりの手口が多発していることから、国際電話利用停止申込みを推進していく。
      - (イ) 自転車盗難被害は、約半数が施錠なし状態であることから、「自宅や短時間の駐輪でも必ず施錠すること」を周知させる。
  - (2) 交通事故発生状況
    - ア 交通人身事故死傷者数  
448人（前年比+84人）
    - イ 特徴
      - (ア) 管内の交通流量の変化などにより、死傷者数が昨年比を上回る状況が続いている。
      - (イ) 状態別（歩行者、自転車、二輪車、四輪車）発生状況で、自転車が特に高い傾向（全体の54.5%）にある。
      - (ウ) 重篤な結果に繋がりがやすい歩行者事故は、昨年以下の件数に押さえられている。
    - ウ 対策
      - (ア) 自転車を含む車両に対する交通違反の取締りの強化
      - (イ) 交通規制の見直しによる交通量の適正化
      - (ウ) 子供や高齢歩行者に対する保護誘導活動
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) 環七北通りの六町加平橋の右折信号のサイクルが短いため、調整してほしい。  
【取組】交通量調査を実施した上、信号サイクルを調整した。
  - (2) 川の手通り（谷中4丁目付近）の中央分離帯の雑草で視認性が悪くなっている。  
【取組】道路管理者に対して除草作業を依頼し、視認性が確保された。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通課の取組状況
    - ア 秋の全国交通安全運動について
    - イ 交通安全運動イベントの実施
      - (ア) シルバー交通安全運動のつどい  
交通安全運動の実施に向けた足立区内4警察署合同での高齢者に対する交通安全イベント
      - (イ) 交通安全運動出陣式（望月理恵署長のあやせ交通安全宣言）  
フリーアナウンサーの望月理恵さんを一日警察署長としてお迎えした全国交通安全運動初日のイベント
  - (2) 警備課の取組状況
    - ア 震災警備総合訓練の実施（9月1日）
    - イ 「都内で震度7の地震が発生した」との想定で実施した各種訓練について
    - ウ 東日本大震災における綾瀬署勤務員の体験談の紹介

- (3) 刑事組織犯罪対策課の取組状況
    - 自動車盗難被害と対策
      - ア 管内の盗難被害発生状況と手口
      - イ 被害防止の対策と捜査活動に対する協力依頼
  - (4) 生活安全課の取組状況
    - ア 各種防犯キャンペーンの実施
      - (ア) JA東京スマイル主催のイベントでの特殊詐欺被害防止活動
      - (イ) イトーヨーカドー綾瀬店での不審者対応訓練
    - イ 少年犯罪の現状と対策
      - (ア) 非行少年の検挙状況と罪種別傾向
      - (イ) 補導活動の推進による未然防止活動
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 自転車の交通違反に青切符が適用されるので、自転車のルールや取締りについて町会での説明をお願いしたい。
  - (2) 外国人が増えてきており、自転車の交通ルールを理解していない者を見掛けるため、交通取締りや指導を強化してもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第1回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月17日 午後03時50分～午後04時55分

開催場所 綾瀬警察署 会議室  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。  
また、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

令和7年5月末現在の管内治安概況

- 1 犯罪発生状況
  - (1) 全刑法犯認知件数  
510件(前年比+14件)
  - (2) 特殊詐欺発生件数  
25件(前年比+14件)
  - (3) 自転車盗難発生件数  
155件(前年比-7件)
  - (4) 署長指定犯罪の傾向
    - ア 「自転車盗」は一定の効果が現れ、減少傾向
    - イ 「特殊詐欺」はLINE等を利用した警察官かたりの詐欺が多発し、増加傾向
- 2 交通事故発生状況
  - (1) 交通人身事故発生件数  
275件(前年比+51件)  
4月には死亡事故が1件発生
  - (2) 状態別(四輪車、二輪車、自転車、歩行者)の発生状況  
自転車が全体のほぼ半数(49.1パーセント)を占めていた。  
歩行者は減少しているが、重大な結果につながることから注意を要する。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通課の取組状況
 

春の全国交通安全運動期間中の取組結果

    - ア 交通人身事故発生状況  
発生件数10件(前年比+2件)  
死亡事故 1件(前年比+1件)
    - イ 死亡事故の概要  
高齢女性が運転する自転車に後方からトラックが追突し、トラックドライバーが救護措置を執ることなく逃走し、高齢女性が死亡した。
    - ウ 被疑者の検挙  
捜査を強力に推進して早期にトラックドライバーを検挙した。
    - エ 活動状況
      - (ア) 出動式の状況
      - (イ) 各町会テントの活動と激励状況
      - (ウ) 日光街道一斉街頭配置の状況
      - (エ) 都立江北高校における事故防止講習会の状況
  - (2) 警備課の取組状況
 

「足立の花火」警備実施結果

    - ア 強風の影響により中止(2年連続)
    - イ 中止決定に伴う関係機関との連携と雑踏警備
  - (3) 刑事組織犯罪対策課の取組状況
    - ア 都内における外国人人口の推移
    - イ 在留外国人に関する指導啓発活動
      - (ア) イベント会場でのチラシ配布
      - (イ) 不動産会社やコンビニエンスストアに対する注意喚起
      - (ウ) 足立区との連携によるデジタルサイネージを活用した啓発活動
  - (4) 生活安全課の取組状況
 

特殊詐欺対策及び各種防犯対策

- ア 最近の特殊詐欺の手口と対策  
イ 防犯キャンペーン活動や自治会における防犯講話活動
- (5) 地域課の取組状況  
各種訓練(通常点検、朝稽古、逮捕術、交番襲撃、選挙警護)の実施
- 2 協議会からの意見要望等
- (1) 最近、交番に警察官が少ないことが多いと感じるが、その代わりに相談員の方がいてくれるので安心できる。相談員の方は、警察官のOBの方と思うが、これからもどんどん活用してほしいと思う。
- (2) 環七北通りを六町加平橋から環七通りへ右折する交差点の信号サイクルが短く、右折待ちの車両が渋滞しているため、信号のサイクルを見直してほしい。
- (3) 川の手通り(谷中4丁目付近)の信号機のない交差点の横断歩道は、警察官がよく取締りをしていたためか、車が一時停止するようになった。最近、その交差点付近の中央分離帯の雑草が茂り、草丈が高くなり視認性が悪くなっているため、対策をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和06年度 第4回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月19日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 綾瀬警察署 会議室  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 令和6年の管内治安概況
  - (1) 犯罪発生状況
    - ア 全刑法犯認知件数  
1,193件(前年比-63件)
    - イ 特殊詐欺発生件数  
34件(前年比-9件)
    - ウ 自転車盗難発生件数  
392件(前年比-96件)
  - (2) 交通事故発生状況
    - ア 交通人身事故発生件数  
559件(前年比-64件)
    - イ 交通死亡事故発生件数  
3件(前年比+2件)
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について  
水害等発生時の要介護者の安否確認や避難誘導の方法について教えてほしい。

【回答】

- ア 区役所等の関係機関や民生委員と連携して安否確認と避難誘導を行う。
- イ 広報設備のある車両で巡回して避難を促すとともに火事場泥棒等に対する防犯活動を行い、被災時の犯罪の発生を抑止する。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通課の取組状況
    - ア 綾瀬交通少年団による交通安全宣言  
交通少年団の子供達書き初め大会において交通安全の決意表明をした。
    - イ 自転車の飲酒運転検挙状況
      - (ア) 飲酒運転検挙事例
      - (イ) 飲食店等に対する注意喚起の強化
    - ウ 春の全国交通安全運動の実施予定  
交通イベント「あやせ SAFETY ACTION」の紹介
  - (2) 生活安全課の取組状況
    - ア 杉良太郎特別防犯対策監の訪問について
      - (ア) 特殊詐欺対策に関する指導
      - (イ) 署員との意見交換会
    - イ 特殊詐欺対策について
      - (ア) 最近の特殊詐欺の手口と対策
      - (イ) 「110番の日」の足立区との合同キャンペーンの実施状況
  - (3) 警備課の取組状況
    - ア ライフライン施設等に対する警戒について
      - (ア) 管理者対策の推進状況
      - (イ) パートナリシップの協力体制の構築
    - イ 「足立の花火」警備概要について
      - (ア) 本年の開催予定日の決定
      - (イ) 雑踏事故防止対策
  - (4) 刑事組織犯罪対策課の取組状況
    - ア 管内の防犯カメラ設置状況と活用状況
    - イ 防犯カメラ捜査による検挙事例
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 特殊詐欺被害に遭わないため「初めて会う人、知らない人にはお金を払わない」

を徹底したい。高齢の母に来訪者に直接対応することなく、インターホンモニターで対応するよう徹底しているが、わざと小さい声で話して直接対応させようとする犯人もいるので注意したい。

- (2) 犯罪捜査において防犯カメラが有効活用されていることが分かった。前に町会で設置しようとした時はプライバシーの問題から設置に否定的な意見もあったが、今では文句が出ることもなく理解を得られている。家庭で設置しているものも含め、今後も捜査に協力していきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月18日 午後01時55分～午後03時10分

開催場所	綾瀬警察署 会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安概況
  - (1) 犯罪発生状況（令和6年11月末現在の手集計）
    - ア 全刑法犯認知件数  
1077件（前年比 - 64件）
    - イ 特殊詐欺発生件数  
30件（前年比 - 10件）
    - ウ 自転車盗難発生件数  
362件（前年比 - 78件）
    - エ 発生傾向
      - （ア）刑法犯認知件数は減少
      - （イ）当署の重点犯罪である特殊詐欺、自転車盗ともに減少
  - (2) 交通事故発生状況（令和6年11月末現在の手集計）
    - ア 交通人身事故発生件数  
546件（前年比 - 80件）
    - イ 交通死亡事故の発生  
2件（前年比 + 1件）
    - ウ 傾向と対策
      - （ア）事故発生件数は減少しているが、死亡事故が発生して予断を許さない。
      - （イ）年末は交通事故が増加傾向にあることから、各種対策を推進していく。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通事故防止対策
    - ア 年末年始の重大交通事故防止
      - （ア）横断歩行者の保護
      - （イ）道路上の寝込み対策
      - （ウ）自転車の取締り強化
      - （エ）交通街頭活動の強化
    - イ 「自転車のヘルメット着用推進啓発動画」の完成
      - （ア）管内で発生した自転車の重傷事故を題材にした視聴覚教材
      - （イ）交通安全講習会等で活用して広報啓発
  - (2) 警備諸対策
    - ア 大規模震災への備え
      - （ア）震災警備総合訓練
      - （イ）管内企業との連携  
警察署が被災した際の警備本部代替施設との連携訓練
    - イ 「足立区二十歳の集い」開催に伴う警備対策  
警備員、区役所職員を含めた警備体制
  - (3) 犯罪抑止対策
    - ア 検挙状況
      - （ア）職務質問による検挙状況
      - （イ）刑事組織犯罪対策課による検挙状況
        - ・ 悪質リフォーム業者による傷害事件
        - ・ 余罪多数の特殊詐欺犯人（受け子）検挙
    - イ 闇バイト対策
      - （ア）闇バイトの特徴
      - （イ）実行犯を生まないための対策
        - ・ ネットカフェやカラオケ店でのチラシ配布
        - ・ パチンコ店等のデジタルサイネージを活用した広報啓発動画の放映
        - ・ 小学校、中学校、高校における防犯講話

- ウ 不審者対応訓練  
足立区役所区民部納税課の依頼を受け共同実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 災害対策について  
水害等発生時の要介護者の安否確認や避難所までの誘導方法について、区役所はスピーカーで広報するのみと聞いたが、警察による対応を教えてください。
  - (2) 闇バイト対策について
    - ア 給湯器の点検をかたるTシャツ姿の若い男性が家を訪れ、母がインターホンで断ると、そのまま立ち去った。
    - イ 不審に思って署に通報すると、すぐに警察官が臨場し、パトロールも実施してくれたので母も安心し、喜んでいました。今後も同様の警戒を続けてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月25日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所 綾瀬警察署 会議室  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安概況
  - (1) 犯罪発生状況(令和6年8月末現在の手集計)
    - ア 全刑法犯認知件数  
793件(前年比± 0件)
    - イ 特殊詐欺発生件数  
23件(前年比-10件)
    - ウ 自転車盗難発生件数  
257件(前年比-54件)
    - エ 傾向と対策  
(ア)署長指定犯罪である特殊詐欺、自転車盗被害は減少傾向  
(イ)効果が現れている各種犯罪抑止対策を今後も推進
  - (2) 交通事故発生状況(令和6年上半期)
    - ア 交通人身事故発生件数  
272件(前年比-59件)
    - イ 交通死亡事故の発生  
7月、スーパーの駐車場で軽貨物車がブロック塀に衝突
    - ウ 傾向と対策  
(ア)自転車事故の関与率が高い。  
(イ)事故抑止対策  
・ 自転車の交通違反に対する取締り強化  
・ 交通安全教育の推進によるヘルメット着用の促進
- 2 綾瀬署の取組
  - (1) 「足立の花火」警備の実施結果
    - ア 落雷、雷雨の影響による開催直前の中止
    - イ 中止発表後の雑踏警備状況
  - (2) 綾瀬警察署マスコットキャラクター「あやっぴー」の作成
    - ア 制作に至る経緯、デザインや名前の由来
    - イ 今後の活用予定
  - (3) 女性警察官の活躍  
地域課の女性パトカー乗務員の活躍、検挙の好事例
- 3 前回会議での意見要望に対する回答
  - (1) 環七北通り東島根交差点の車線構成の見直し  
道路管理者と連携して、直進・右左折車線の複線化を進行中
  - (2) 風水害災害発生時の高速道路避難の可否  
東京都・江東5区・高速道路各社の三者間で高速道路上を緊急避難先とする協定を締結しているが、避難可能な状況は限定的で、実現へのハードルは非常に高い。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 令和6年秋の全国交通安全運動の取組
    - ア 交通安全イベント「あやせ SAFETY ACTION」
    - イ 官民一体の活動  
(ア)交通安全協会等との出動式、日光街道一斉街頭配置  
(イ)自治会、町会等のテント設営による交通安全意識の醸成
  - (2) 台風接近等に備えた風水害対策
    - ア 道路冠水の危険箇所と未然防止対策
    - イ 警備係員による救出救助訓練
    - ウ 住民や消防との協働による防災意識の向上  
(ア)避難所運営訓練の合同実施  
(イ)防災研修会の開催

2 警察署協議会からの意見要望等

交通安全について

- (1) 交通安全運動期間中、町会やPTAでテントでの見守り活動に従事し、自転車の信号無視等を注意すると「逆ギレ」されることも多い。
- (2) 子供は交通ルールをよく守っているが、大人がルールを守っていない場面が散見されるので、今後も警察と協力して少しでも交通事故を防げるよう頑張りたい。
- (3) 町会の祭礼で神輿を出した際に、警察官やパトカーが交通整理に当たってくれてとても助かったので、また来年もお願いしたい。
- (4) 見通しの悪い交差点があるのでカーブミラーを設置してもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 綾瀬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月12日 午後02時00分～午後03時10分

開催場所	綾瀬警察署 会議室	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内治安概況等
  - (1) 犯罪の発生と検挙（令和6年4月末現在の手集計）
    - ア 全刑法犯認知件数  
382件（前年比+ 9件）
    - イ 特殊詐欺発生件数  
10件（前年比- 11件）
    - ウ 自転車盗難発生件数  
124件（前年比- 9件）
    - エ 職務質問の強化推進  
地域警察官の職務質問による検挙状況
  - (2) 特殊詐欺等の現状と対策
    - ア サポート詐欺  
依然として増加傾向
    - イ SNS型投資・ロマンス詐欺  
当署の被害相談状況
    - ウ 被害防止対策
  - (3) 相談業務の概況
    - ア 相談受理状況
    - イ 事案への対応状況
  - (4) 東京都知事選に向けた対応
    - ア 選挙違反情報入手の着眼点
    - イ 委員としての留意事項
- 2 前回会議での意見要望に対する回答
  - 小学校の全学年に対する自転車安全教室の実施について
  - (1) 小学校の年間カリキュラムは過密で全学年での実施は困難
  - (2) 教育委員会、各校等と連携して授業や家庭で活用できるチラシを作成・配布し、自転車の乗り方やマナー教育を徹底していく。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通事故防止について
    - ア 交通事故の現状と抑止活動
      - (ア) 交通人身事故（令和6年4月末現在の手集計）
        - ・ 発生175件（前年比- 36件）
        - ・ 都内では増加傾向だが、当署管内は減少
        - ・ 重傷事故が4件発生、死亡事故の発生はなし
      - (イ) 当署の活動重点
        - ・ 事故多発路線、交差点での街頭活動の強化
        - ・ 歩行者等妨害違反の取締り強化
        - ・ 自転車に対する指導取締り強化
        - ・ 自転車ルール・マナーアップ施策の推進
    - イ 春の全国交通安全運動の取組結果
      - (ア) 運動期間中の交通事故の特徴
        - ・ 都内では交通人身事故が増加したところ当署では大きく減少
        - ・ 自転車事故が過半数を占め、特に単独事故や薄暮時間帯の発生が多数
      - (イ) 運動期間中の主な活動
        - ・ 交通少年団の子供たちと合同の交通安全パレード
        - ・ 東京交通少年団創立50周年記念式典に綾瀬交通少年団が参加
        - ・ 運動初日の「出動式」
        - ・ 「日光街道一斉街頭活動」

- ウ 駐車監視員活動ガイドラインの見直し
  - (ア) 駐車監視員の活動方針
  - (イ) ガイドラインの変更点
    - ・ 自転車、通学路の安全、路線バスの通行空間確保など、交通事情に応じた重点路線、重点地域の見直し
    - ・ 環七北通りの開通に伴う新たな重点路線の追加
- (2) 警備対策について
  - ア 「命を守るクイック退避建物」(大規模風水害対策)
    - (ア) 高層建物の所有者に水害時の緊急退避の一時的な受け入れを要請
    - (イ) 対策の継続と確認状況
  - イ 「第46回足立の花火」の開催
    - (ア) 昨年の実施結果
    - (イ) 本年実施予定の規制状況
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 環七北通りと花畑大橋通りの交差点は、環七北通り側が一車線のみで、右折車両があると直進車両の渋滞が発生しているため、直進と右折の車線を分けてほしい。
  - (2) 有事の際に高層の建物に一時的に避難する取組は非常に良いが、町会では「更に高所にある首都高速道路に避難するのが一番安全だ」という声も出ている。それは可能なのか。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。